

# ルイス・クラレット

## チェロ公開レッスン

Lluís Claret



バルセロナを拠点に世界的に活躍するチェリスト。パブロ・カザルスが名付け親となる。9歳で音楽の勉強を始め、バルセロナ・リセウ音楽院を優等で卒業。エンリック・カザルス(パブロ・カザルスの弟、チェリストではない)から徹底した基礎音楽教育を受ける。後、モーリス・ジャンドロン、エヴァ・ヤンツェルらのもと研鑽を積む。1975年ボローニャ国際コンクール、1976年パブロ・カザルス国際コンクール、1977年ロストロポーヴィッチ国際コンクールで次々に優勝する。以来、ロストロポーヴィッチ、ピエール・ブーレーズ、カール・ミュンヒンガー、ヴァーツラフ・ノイマン等の世界的指揮者のもと、ワシントンナショナル響、モスクワ・フィル、イギリス室内管、チェコ・フィル、フランス国立管、主要オーケストラと共演。室内楽では、トリオ・デ・バルセロナ(1981-94年)の創立メンバー。現在、ニューイングランド音楽院教授、リセウ音楽院教授又バルセロナ音楽院、フランス・トゥールーズ音楽院等でも、後進の指導を行っているとともに、主な国際コンクールの審査員、音楽祭の音楽監督など幅広い活動を行っている。数多くのCDがハルモニア・ムンディとアウデヴィスからリリースされている。

6月7日(水) 17:30~  
東京音楽大学 Jスタジオ

通訳: フェイギン本学教授

山本 龍 (大2) ラロ: チェロ協奏曲 1 & 2 mov.

坂井武尊 (大4) ショスタコーヴィチ: チェロ協奏曲第1番

新井 昂 (科目履) ベートーベン: 「魔笛」の主題による7つの変奏曲  
伴奏: 宮阪 優奈

【入場無料・整理券不要】

公開レッスンは、学外の方にも開かれております。ご自由に聴講出来ますので、直接に会場にいらして下さい。

★お問い合わせ : 東京音楽大学 国際交流センター intern.koryu@tokyo-ondai.ac.jp